



祇園学区 社協だより

令和4年8月
第68号
発行
祇園学区
社会福祉協議会
編集・広報部

本年度の活動方針

「まちづくり2022」

祇園学区社協会長 堀江正憲



新型コロナウイルスによる影響が懸念されており、社会福祉協議会活動も大きく制限を受けております。そんな中、敬老会は参加者が高齢である事、さらに急激な感染拡大の可能性もあり残念ながら中止とさせて頂きます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

今年度ですが、新型コロナウイルス感染症状況をみながら小人数の活動から再開させる予定で、安心して住めるまちづくりを基本目標にかかげて、地域の犯罪や災害から命や財産を守る為に、各事業をできるかぎり推進してまいります。

基本目標

- 一、安心して暮らせる町づくり
- 二、共に暮らせる町づくり
- 三、支えあえる町づくり
- 四、潤いのある町づくり

活動の重要事業

今年度も中止や縮小の事業もあります。

(1) 敬老会の開催(中止)
公的な補助がなく、町内会からの寄付を財源に、祇園保育園、清心幼稚園、祇園小学校、祇園中学校を始め各種団体、地域の人達のボランティア協力による手作りの敬老会を実施し、お年寄りの方をお迎えます。

また、祇園小学校児童の書いた手書きのお手紙を参加者へ渡します。

(2) 地域防災対策

地震や大雨に対する地域での防災対策

① 民児協や自主防災会と連携して避難に助けが必要な方々の逃げ遅れを防ぐ

② 緊急時避難子供119番幼・保育園児緊急避難訓練への参加、本の作成援助

② 近隣ミニネット

(6) 広報活動
広報誌「社協だより」の発行(年2回)
パネル作成(年間活動の様子)

(7) 地域の安全

「こども110番」への協力、青少年協や防犯組合とのパトロール

その他の事業

- (3) 近隣ミニネットワーク事業
担当民生委員を中心に「見守り」「訪問・援助」を行います。
- (4) 地域ふれあい推進事業
活き活きサロン(中止)
ふれあい会食会(中止)
子育てサロン(年4回)
図書貸出(毎週金曜日)
- (5) ボランティア推進事業
① ボランティアグループづくりと活動の推進
- 集会所運営
(社協活動拠点設置)
いきいき健康体操
車いす貸し出し
子育て支援
共同募金
印刷門松の配布
下祇園駅新改札口設置協力
祇園音頭推進活動

令和四年度の敬老祝賀会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

令和3年度 事業報告

5月		10月	共同募金開始 地域支援団体への支援金支給
6月		11月	
8月	社協だより発行	12月	社協だより発行 印刷門松配布 大口共同募金
9月		1月	
		2月	

令和4年度 事業計画

5月	学区町民運動会(中止)	10月	共同募金開始
6月	祇園学区社協総会 (評議委員会) ふれあい会食会 (中止)	11月	区社協福祉大会
8月	社協だより発行	12月	社協だより発行 印刷門松配布
9月	敬老会(中止)	2月	民協社協合同研修会

その他

今年度も各々の判断で
中止させて頂きます

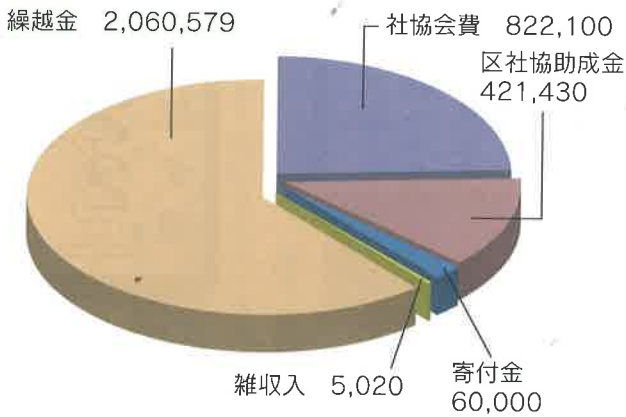
- ①活き活きサロン12回(各地区年2回)
- ②図書貸し出し(毎週金曜日)
- ③子育てサロン(年4回)

- ④社協理事会(年4回)
- ⑤いきいき健康体操(毎週火曜日)
- ⑥車椅子貸し出し

令和3年度一般会計決算

令和3年4月1日～令和4年3月31日(単位:円)

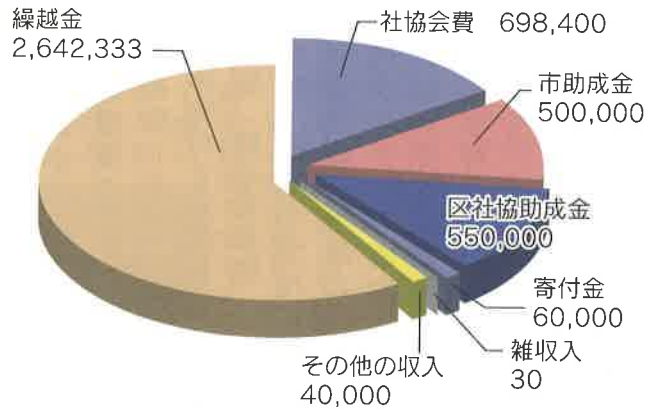
収入の部 総額: 3,369,129円



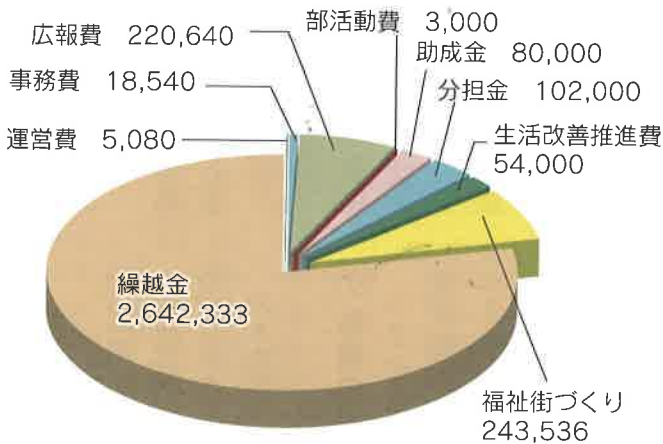
令和4年度一般会計予算

令和4年4月1日～令和5年3月31日(単位:円)

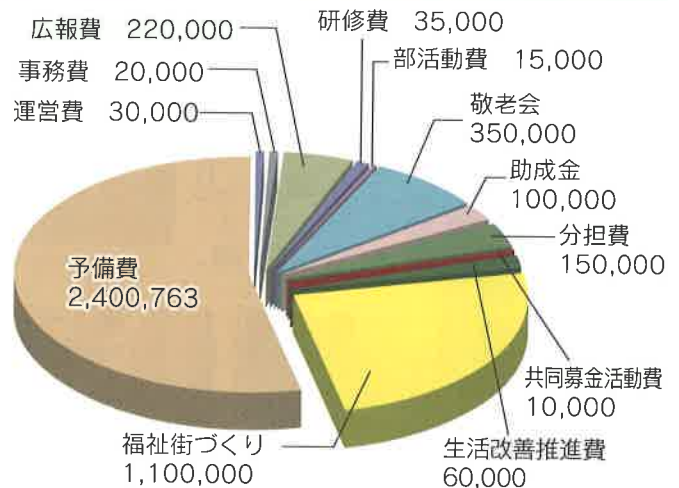
収入の部 総額: 4,490,763円



支出の部 総額: 3,369,129円



支出の部 総額: 4,490,763円



特別会計

費目	預入金額(円)	預入期日	摘要
定額郵便貯金	457,000	平成30.2.1	町社協特別配分金(H9年12月配分)
定額郵便貯金	700,000	平成28.9.2	一般会計から

車いす体験学習

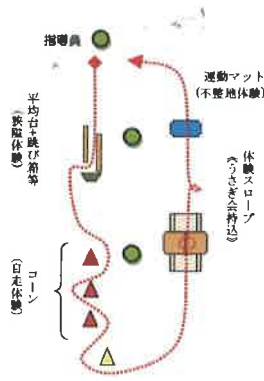
令和4年5月17日(火)祇園小学校五年生たちが、やさしさ発見プログラム(車いす介助体験)学習を行いました。



説明を聞く児童たち

指導してくださったのは、安佐南区社会福祉協議会所属の運転ボランティアの皆さんです。最初に、うさぎ会会長から「日頃車いすを使っている人にとって車

いすは体の一部です。大切に扱ってほしいです。」と話がありました。コースの説明では、乗る人と押す人の二人組になって行いますが、それぞれの気持ちを察して声をかけながら体験してほしいと話されました。



下り坂は後ろ向きでブレーキをかけながら、乗っている人の安全を考えて、困ったときには

助けを求めるなど、注意点を聞いて体験学習に入りました。コースの各場所には、うさぎ会の方々が見守りながら児童の活動を補助してくださいました。体験終了後、ユーザーの黒田



坂道はこうするんだよ



持ち上げるのが重くて大変



細い道は難しいね

黒田薫さんのお話



六歳の時ポリオ予防接種をしたことにより、右足に力が入らなくて歩みにくくなり、杖を使っていました。

当時は、障がい者になると就学免除制度(学校へ行かなくてもいいという制度)があり、学

校へも行かず、家の中で過ごし、就職もできない時代でした。でも私は、その時の学区の校長先生の働きかけで、小学校に通学できるようになりました。

その学校では、障がい者は一人だけでした。一人の男子が自分を見るたびに「びっこ」「びっこ」と言っていました。四年生の時、その子から「びっこはなおらないのか? 一生びっこなのか?」と聞かれた私は、治らないと答えました。

一生治らないと知ったその子は、「これからは、ランドセルは自分が持つて行っておくから、ゆっくり歩いてくればいい。」と、言ってくれ、それ以降はランドセルを運んでくれました。その行動が他の子どもたちにも伝染して、皆がそうして助けてくれました。その行為は中学校まで続いたのです。

中学校卒業後、洋裁を身につけるため親が上京させたのですが、私は洋裁嫌いだっただため、新宿福祉事務所に相談し、夜間高等学校に通学し就職しました。その後、広島に戻って就職、結婚、出産、離婚等経験し、今に至ります。

児童はしんとして、真剣な面持ちで聞き入っていました。

振り返りタイム・児童からの質問と黒田さんの返答

- ①車いすで楽しいことは? 無い。だけど、足の悪い者にとっては凄く大切。段差や石ころ、色々道路事情が違大変。
- ②初めての車いすは? 子どもを保育園に預ける時、車だと駐車場までしか行けなくて大変だったため、4輪電動車いすを使い始めた。初めて車いすを見たのは、上京したとき。東京オリンピック・パラリンピックの年だった。
- ③外用、家用とあるのか? 5年前に転倒骨折から、歩けなくなったので家用もある。
- ④車いすに乗らないときはあるの? 家の中では猫歩き。
- ⑤1人で外出するときは? 大型電動車いすを使用。7cmの段差まで上がる。今の建物は制度により35%位バリアフリー化。
- ⑥不便なことは? いっぱいある。最初乗り始めた頃は恥ずかしかった。皆より低い位置だし、坂が上がれないことも。
- ⑦悩みは? 悩まないことにしている。不自由で何事にも時間がかかる。元気で健康が何より。今を大切にしたい。

児童の感想(心に残ったこと)

- ・車いすに乗るということは、見た目は楽しそうに見えたが、実際体験してみると、乗った時も押す時も大変だった。特に、坂道の上り下りや、段差の時、前側を持ち上げるのが重くて大変だった。
- ・黒田さんのお話を聞いて、難しいことや大変なことが多く、とても苦勞されているのだなと感じた。
- ・車いすで困っている人がいたら、声をかけてあげたい。

最後に、うさぎ会会長から、スーパ等で困っている人を見かけたら「何かお手伝いすることがありますか?」等、声をかけてあげてくださいと締めくくられました。

児童には、感動と同時に、やさしさの大切さを心に留めることができた二時間の体験学習となりました。

高齢者見守りネットワーク

現在、高齢化の進展に伴い、地域内の一人暮らしや高齢夫婦のみの世帯が増加しています。高齢者見守り地域支え合い活動として、祇園長東地域包括支援センターを事務局として見守りネット活動を行っています。

祇園学区では令和2年から上地区がこの見守りネット活動に取り組んでいます。チラシを配布することから始めて、現在3名が登録され4名で見守るという状況ですが、登録者の方からは心強いと喜ばれています。

高齢者見守りネットワークの流れ(例)



【長寿者インタビュー】
立川 富子さん
祇園八丁目 (九十三歳)

健康への心掛けは

家にいないこと。身ぎれいにし、なるべく歩くようにして出かけています。グラウンドゴルフにも出かけています。

これまでで一番の思い出は

昭和30年に1ヶ月近く、横浜、横須賀方面に一人旅をしました。鎌倉では美空ひばりさんのお寿司屋さんに行き、ご本人には会えなかったのですがとても大きなポスターがあったのを覚えています。

趣味は何ですか

歌を歌うのが好きなので民謡を10年くらいして、今はカラオケを集会所でしています。鼻歌は大好きです。

次の世代に伝えたいことは

この歳になって思うことはよく言われることで、「親の意見となすびの花は千に一つも仇はない」のことわざ通り、親は子供のことをよく考えてくれているということを知っていてほしいことです。自分より長く生きてきた人の言われることはまずやってみて、それから自分の意見をいうのも大事なことだと思います。

エレベーターもあるバリアフリー設計されています。ガラス保護のため横格子戸が取り付けられ、ガラス戸を開ければ風通しがいいように作られています。

2階は、広々とした全面フロアのアリーナです。3方向は全面ガラス張りになっており、採光もよく、明るく設計されています。



1F武道場



1F入口から

新設された 祇園中学校体育館

祇園中学校に体育館が新設され、4月から生徒たちは、新しい体育館での授業を始めます。

体育館の1階には、美術室、技術室、武道場があります。また、男女別更衣室もあり、シャワー室が備わっています。

1階のグラウンド側には各運動部の部室が設置されています。

フリー設計で、1・2階共に多目的トイレを完備しています。

カイアーフア真紀教頭先生に新体育館の目玉は何かお話を伺いました。24時間空調が整備されていること、ユニバーサルデザインで災害時の避難場所としても有効に活用できることと話されました。

新しい体育館での学習は、生徒たちにとっても有意義なことだと思います。



2Fアリーナ



体育館外観

温かいご寄付

一般ご寄付

祇園二丁目 桑原 様
祇園二丁目 堀江 正憲 様

ありがとうございました。

令和4年度 祇園学区社会福祉協議会

会長	堀江 正憲	祇園2-22-28	874-0071
副会長	渡邊美紀子	祇園2-3-1	874-4943
副会長	佐々木政子	祇園3-49-16-604	875-4374
副会長・事務局長	寺本 正文	祇園2-32-24	874-0007
常任理事(北上)	原野 祐三	祇園7-1-11	874-6457
常任理事(北下)	椋木 太一	祇園5-3-12-301	090-2291-8781
常任理事(上)	坂本 道治	祇園2-18-15	874-6225
常任理事(中)	林 直隆	祇園2-47-23	874-5567
常任理事(下)	龍王 俊規	祇園1-22-12	871-5578
常任理事(青原)	河内 武彦	祇園4-3-31	874-1796
福祉推進委員	渡邊美紀子	祇園2-3-1	874-4943
書記	増谷 義昭	祇園2-5-31	874-9684
書記	尾首 弘枝	祇園5-1-11-5	874-4173
会計	傍田 明夫	祇園5-28-6-31	875-3906
拠点事務	濱長 智子	祇園2-21-16	875-6231
監査	宮崎 裕也	祇園6-20-27-7	874-6439
監査	沖 正義	祇園1-20-14-11	874-0257
監査	竹内 香	祇園2-5-4	874-2093